

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	踏切拡幅対策事業			事業コード	0708
担当課等	建設部 道路管理課			担当係名	
課長名	建設部 道路管理課	担当者名	米澤 武志	電話番号	2719

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード	施策	快適な居住環境の実現	コード									
			7			3									
	基本事業	生活道路環境の向上	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 8款 2項 2目 踏切拡幅対策事業(001-09)										
特記事項															
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 平成14年度～)											
事務事業の概要	狭隘な踏切を拡幅することにより、生活道路の安全を確保する。														
根拠法令等	道路法第16条														
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)															
狭隘な踏切について、生活道路の機能・安全確保に併せて、防災道路としての機能を確保するため、踏切の拡幅を実施する。															
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか															
踏切道を生活道路として利用している地元住民・町内会・議会等からの拡幅の要望を受けています。															
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか															
踏切周辺の宅地化の進行に伴う交通量の増加や踏切前後の道路拡幅に伴い、交通上のボトルネックとなるなど、危険性がより増している。															

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	拡幅が必要な踏切とその利用者	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 測量調査業務委託要望踏切数	単位	箇所
				B. 実施設計業務委託要望踏切数	単位	箇所
				C. 工事委託要望踏切数	単位	箇所
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 拡幅に向けて鉄道管理者との協議を実施した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 拡幅に向けて鉄道管理者との協議を継続した。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 測量調査業務委託予算措置踏切数	単位	箇所
				B. 詳細設計業務委託予算措置踏切数	単位	箇所
				C. 工事委託予算措置踏切数	単位	箇所
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	踏切拡幅を実施することにより、生活道路の機能・安全確保に併せて、防災道路の機能も確保する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 測量調査業務委託踏切数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	箇所
				B. 詳細設計業務委託踏切数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	箇所
				C. 工事委託踏切数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	箇所
⑦結果 (上位基本事業の意図・上位の基本事業にどのように貢献するか)	道路環境の向上が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	市道改良率(単位: %) 市道除雪率(単位: %)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	測量調査業務委託要望踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度
対象 指標B	実施設計業務委託要望踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度
対象 指標C	工事委託要望踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度
活動 指標A	測量調査業務委託予算措置踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度
活動 指標B	詳細設計業務委託予算措置踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度
活動 指標C	工事委託予算措置踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度
成果 指標A	測量調査業務委託踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度
成果 指標B	詳細設計業務委託踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度
成果 指標C	工事委託踏切数	箇所	1	0	0	0	0	0	年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	4,500	744	0	0	0	0	*****
財源 内訳	④国	千円	2,035						*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円	1,500						*****
	⑦一般財源	千円	965	744	0	0	0	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合 計 (④~⑧) (=A)	千円	4,500	744	0	0	0	0	*****
	延べ業務時間数	時間	80	50	50	50	50	50	*****
	職員人件費 (B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	320	200	200	200	200	200	*****
	トータルコスト (A)+(B)	千円	4,820	944	200	200	200	200	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか?	<input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 結びついている	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
		理由:踏切を拡幅することにより、生活道路・防災道路としての機能・安全確保を図り、交通事故の防止につながる。	
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
		↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他	
		理由:	
有効性評価	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
		↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他	
		理由:	
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
		↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他	
効率性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
		理由:鉄道管理者、道路管理者共に、拡幅が交通機能や交通安全上、最善であると判断する踏切を施工しており、向上の余地はない。	
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない <input checked="" type="radio"/> 影響がある	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
		その内容:狭隘踏切があることにより、生活道路・防災道路としての機能・安全の確保を図ることが出来ない。	
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名:各種道路事業(道路・都市計画道路・区画整理) ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる <input checked="" type="radio"/> できない
公平性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ 理由:主として鉄道管理者への負担金として道路管理者が負担することから削減の余地はない。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input checked="" type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ 理由:人件費は、地元町内会や鉄道管理者との協議に費やすものであり、削減は出来ない。
	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ 理由:
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ 理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 ／ 改善 方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること
	②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)

5. 課長意見

一次 評価	(1)一次評価者としての評価結果		 <p>(2)全体総括(振り返り、反省点) ・狭隘な踏切を拡幅するため、必要な事務事業である。</p>
	① 必要性	<input type="radio"/> 妥当	<input checked="" type="radio"/> 見直し余地あり
	② 有効性	<input type="radio"/> 妥当	<input checked="" type="radio"/> 見直し余地あり
	③ 効率性	<input type="radio"/> 妥当	<input checked="" type="radio"/> 見直し余地あり
	④ 公平性	<input checked="" type="radio"/> 妥当	<input type="radio"/> 見直し余地あり
今後 の 方 向 性 と 改 革 改 善 案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案)		 <p> <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 </p> <p> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </p> 
	方向付けの理由と改革改善の内容		
	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道管理者より、市内全域を対象とした踏切の統廃合についての協議を求められている。 ・市としては、踏切拡幅は生活道路等の機能・安全確保及び防災道路の機能確保上必要である。 ・狭隘な踏切拡幅のみならず、市域における踏切対策を行う事務事業が必要である。 		